

文部科学省科学技術人材育成費補助金

女性研究者研究活動支援事業（女性研究者支援モデル育成）

～地域社会で育む『輝く女性研究者』支援～

病児保育に関する アンケート調査報告書

大分大学女性研究者サポート室“FAB”

まえがき

大分大学医学部附属病院長
野 口 隆 之
女性研究者サポート室長
松 浦 恵 子

大分大学では、平成 22 年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業の採択を受け、7 月に大分大学女性研究者サポート室を設置するとともに、男女共同参画推進本部が設置されました。10 月には男女共同推進宣言及び行動計画が策定され、大学の男女共同参画社会の実現と研究の支援体制の充実に向け、取組を推進してきました。

女性研究者サポート室は、キャリアサポート・環境サポート・情報サポート・地域連携サポートという 4 つを柱に取組を推進してきましたが、環境サポートの 1 つとして計画に掲げた「病児保育」がいよいよ来春から実現の運びとなりました。病児保育とは、「病気の回復期に至らない場合」または、「回復期」で登園（所）・登校できないお子さまを、看護師・保育士が家庭に準じた環境で看護・保育することです。大分大学でも、男女共同参画行動計画に基づき病児保育を実施し、女性研究者にとどまらず、大分大学職員の「教育・研究・就業」と「育児・家庭生活」との両立支援の一助になればと考えております。

今回、大分大学挾間キャンパスの職員を対象に、病児保育に関するアンケート調査を行いました。多数の方々のご協力をいただき、ご報告できますことを、心より感謝申し上げます。皆様の忌憚なきご意見を反映し、職員並びにそのお子さまが利用しやすい病児保育室を運営していきたいと存じます。本当にありがとうございました。

目次

| | |
|--|----|
| まえがき | 1 |
| 1. 調査の概要 | 3 |
| 2. 回答内容 | |
| 問1. 回答者自身について | |
| ①年齢 | 4 |
| ②性別 | 4 |
| ③職種 | 4 |
| ④子どもの有無 | 5 |
| 問2. 子どもの年齢 | 5 |
| 問3. 勤務日に子どもが病気になった場合の対応方法について | 5 |
| 問4. 病気によって子どもが通園・通学できず、 対応に困った状況の有無について | 6 |
| 問5. 一番対応に困った時期について | 7 |
| 問6. 病児保育室の利用希望について | 9 |
| 問7. 病児保育室の必要性について | 10 |
| 問8. 病児保育室に関する意見・要望について | 10 |
| 自由記述一覧表 | |
| 問5. 対応に困った具体的状況の自由記述一覧表 | 12 |
| 問8. 病児保育に関する意見・要望、自由記述一覧表 | 18 |
| (参考資料) 調査用紙 | 28 |

1. 調査の概要

調査時期：平成24年10月1日～11日

調査対象：大分大学挾間キャンパス職員1670人

回収数・率：1135人・68%

配布と回収：学内便を利用した配布・回収

調査内容：基礎項目、直近1年の病児対応状況、病児保育室設置希望等

病児保育とは…

お子さまがいつもと変わらないくらい元気であっても、発熱している場合はいつも通っている保育園や小学校に登園・登校することができません。また保育途中でも発熱すれば、保護者にお迎えを依頼します。つまり、保護者は仕事を休む・中断するなど、予定の変更・調整等を余儀なくされます。

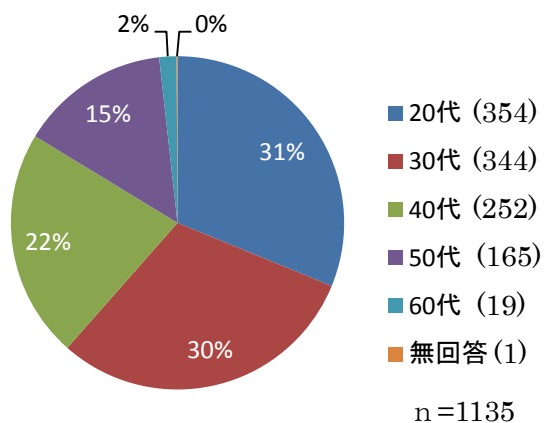
このように、発熱があっても比較的元気で、入院の必要がない場合、保護者に代わって、看護師・保育士がお預かりし、お子さまの状態を観察しながら、保育・看護することが「病児保育」なのです。



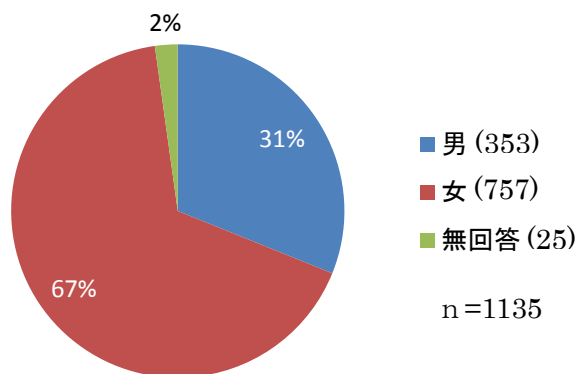
2. 回答内容

問1. 回答者ご自身についてお聞きします。

①年代

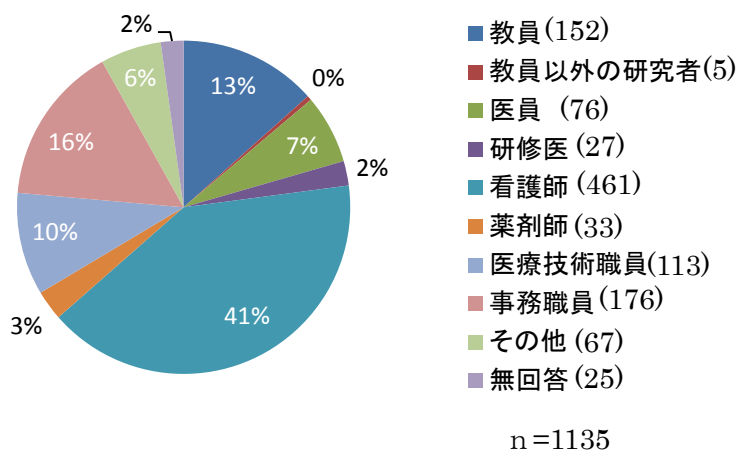


②性別



※グラフ凡例横（ ）内の数字は回答人数

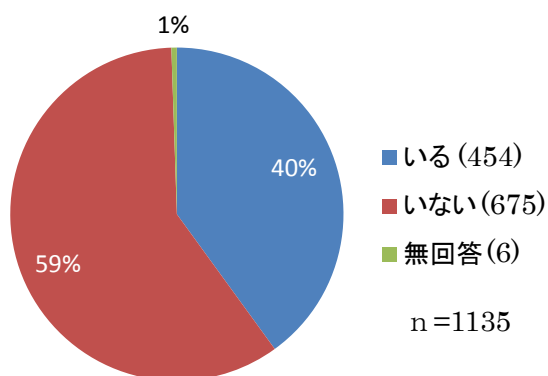
③職種



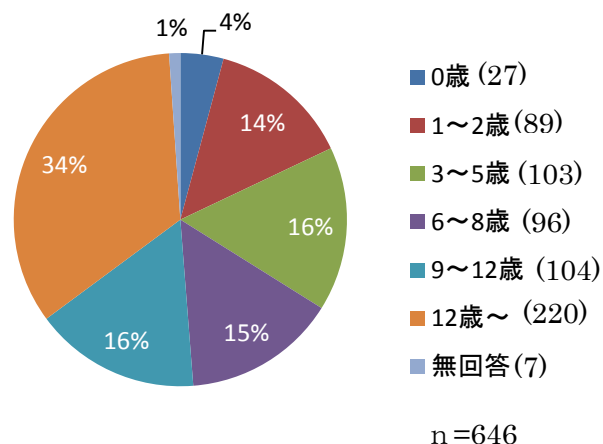
その他 ※（ ）内は回答人数

- ・技術補佐員 (12)
- ・技術職員 (11)
- ・非常勤職員・パート (8)
- ・事務補佐員 (7)
- ・看護助手 (4)
- ・臨床心理士 (2)
- ・契約社員 (2)
- ・研究支援者
- ・再雇用職員
- ・大学院生
- ・調理師
- ・保健師
- ・NS
- ・視能訓練士
- ・助教
- ・クラーク (いずれも 1)

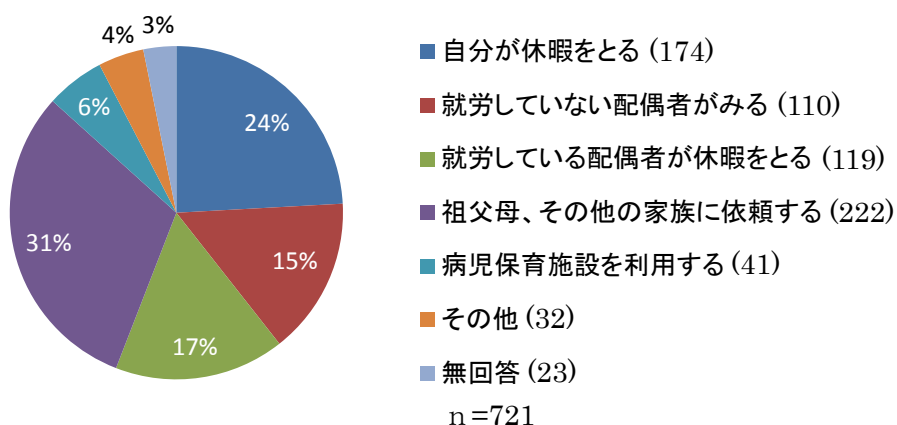
④子どもさんがいますか



問2. 子どもさんの年齢に該当する番号に○をつけてください(複数回答可)。



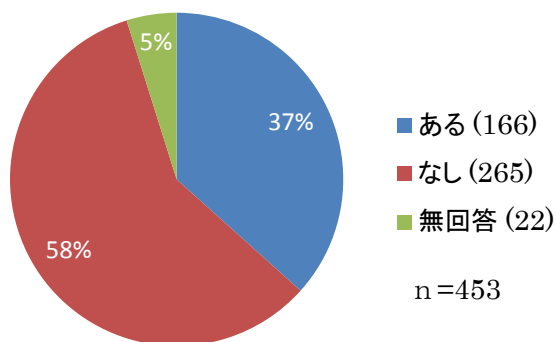
問3. 勤務日に子どもさんが病気になった際、どのように対応されていますか(複数回答可)。



その他 ※ () 内は回答人数

- ・子ども単独で受診・自宅療養する (10)
 <回答例>「軽度なら1人で留守番」「自宅で帰宅するまで待ってもらう」
- ・夫婦で調整する (4)
 <回答例>「共働きのため、休める方が休む」「妻と交代で休む(休暇をとる)」
- ・子どもが成長している (2)
- ・知人に依頼する (2) <回答例>「近所の人をお願いする」
- ・保育園に預ける (2) <回答例>「薬を持たせて保育園に行かせた」「保育園と交渉する」
- ・職場に同行する (1)
- ・祖母と調整する (1)
- ・まだ生まれていない (1)

問4. この1年間（平成23年9月～現在）、勤務日に、子どもさんが病気により通園・通学できず、対応に困ったことがありましたか。



対応に困ったことが「ある」と回答した方の背景

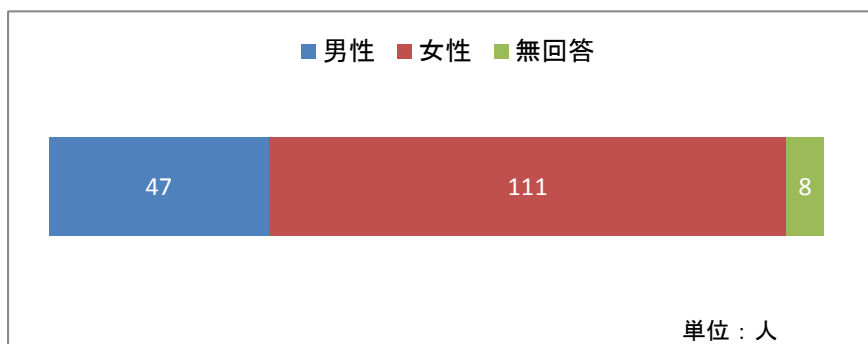


図1:性別(n=166)

割合としては、男性が28%、女性が69%である。

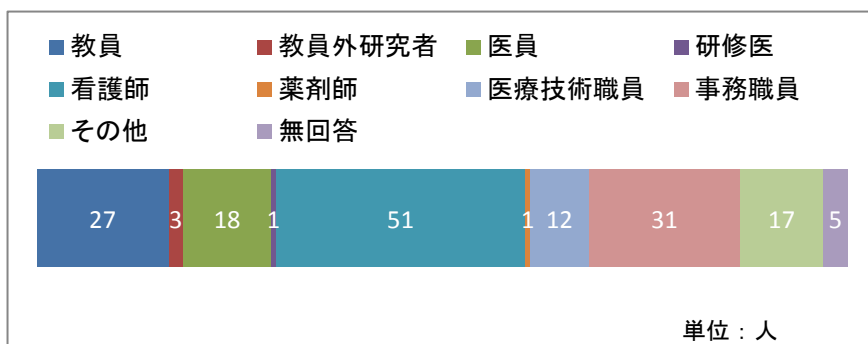
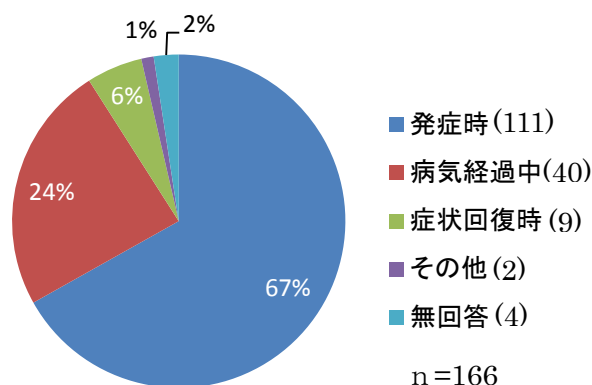


図2:職種(n=166)

割合としては、①看護師（30%）②事務職員（18%）③教員（16%）④医員（11%）の順に高い。

問5. 問4で「1. ある」とお答えした方にお聞きします。一番対応に困ったのは病気のどのような時期ですか。該当する番号1つに○をつけ、()には具体的な状況をご記入ください。



具体的状況

※ () 内は回答数、自由記述全内容は 11～16P 参照

【発 症 時】 ○自由記述 72 件中、文節ごとに区切った 79 データを分類

●起床後の発病では、家族の調整がつかない (51)

- ・受診に同行する人がいない
- ・受診後みてくれる人がいない
- ・祖父母では対応ができない
- ・きょうだいの通園・通学を含めた対応ができない
- ・複数人が同時に発病すると対応できない

〈回答例〉「2 (病気経過中) や 3 (症状回復時) は対応策を考える時間的な余裕があるので何とか対応できます (仕事の調整や祖父母に依頼するなど)。でも発症当日は自分の勤務開始時間までに何とかしなければならぬので大変困ります。」

●仕事が休めない (7)

●病児保育が利用できない (7)

- ・診察後の利用になると、仕事を休む・もしくは遅刻せざるを得ない
- ・定員超過で当日利用ができないことが多い

〈回答例〉「市内の病児保育室は前日までの予約制のため、夜中に発熱し、翌朝病児保育を利用したいと連絡したが、断られ、私が仕事を休まないといけなくなった。」

●子どもの発熱で勤務中に保育園・学校から呼び出される (9)

●流行性疾患・発熱による突然の登園・登校停止 (5)

【病気経過中】 ○自由記述 30 件中、文節ごとに区切った 33 データを分類

- 症状の急変や状態の悪い日が継続する (7)
- 発症時は休みをとりやすいが、続けては休みづらい (8)
〈回答例〉「急に熱が出たとか、ケガをしたとかの発症時は休みをとりやすいが、翌日とか、数日、様子を見るケース等は、連続しての休みは取りにくいことが多い。」
- 流行性疾患は他者に預けづらい (5)
- 長期間になると預け先がない (6)
〈回答例〉「回復までに時間がかかり、子供をみる人がいなくなった。仕事が休みづらい。」
- 流行性疾患による突然の登園・登校停止 (1)
- 流行性疾患で家族全員が罹患してしまう (1)
- 病児保育施設の開室時間が遅いため勤務開始前に預けることができない (1)
- 1人で自宅に待機させるのが心配 (1)
- 頻回の通院が必要 (1)
- 他のきょうだいの対応が困難 (1)

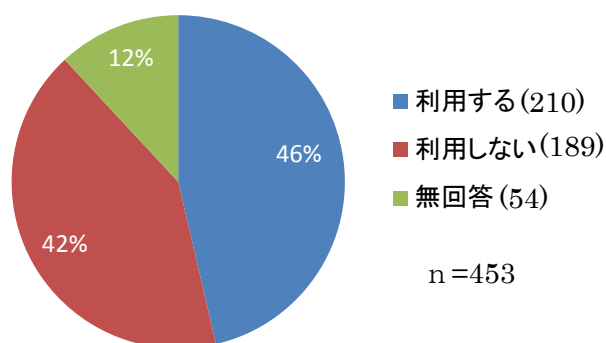
【症状回復時】 ○自由記述 6 件中、文節ごとに区切った 7 データを分類

- 流行性疾患は登園・登校基準があるため、症状が回復しても休まなければならない (6)
〈回答例〉「子どもは元気だが、保育園が受け入れてくれないため。発病時からの付き添いとなると、回復時には、長期の休みをとっている結果となり、勤務先に迷惑をかけてしまう。」
- 預ける人がいない (1)

【その他】 ○自由記述 2 件、そのまま掲載

〈回答例〉「配偶者が入院」「水ぼうそうの時」

問6. 大分大学挟間キャンパスに病児保育室ができれば利用しますか。

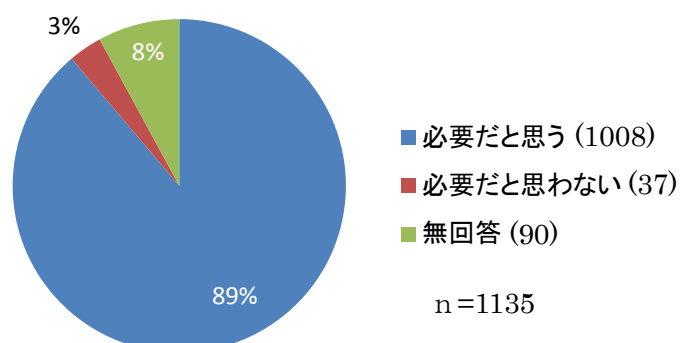


利用しない理由 ※ () 内の数字は回答数を示す

- ①子どもが大きい (76)
- ②家族で対応可能 (25)
- ③自宅から遠い (11)
- ④不安感・かわいそう (6)
- ⑤現在必要ない (6)
- ⑥病児保育室の概要が不明で回答できない (4)
- ⑦利用料金がかかる (2)
- ⑧病児保育施設が近隣・配偶者の職場にある (2)
- ⑨子どもの病状による (2)
- ⑩単身赴任中 (2)
- ⑪子どもが行きたがらない (1)
- ⑫女性医師・看護師優先と考える (1)
- ⑬乳幼児が特に必要だと考える (1)
- ⑭なかよし保育園以外の保育園に通園中 (1)
- ⑮不明・未記載 (49)

未記載者 49 名を除外すると、病児保育室を利用しない理由としては、子どもが病児保育を利用する年齢ではないという理由が 54%で一番多い。続いて、家族で対応可能が 18%、自宅から遠いが 11%となっている。

問7. 大分大学挾間キャンパスに病児保育室は必要だと思いますか。



問8. 病児保育に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

(※以下、自由記述要約を記載。自由記述全内容は17～26P参照)

●病児保育室に関する要望

- ・ 情報提供してほしい (運営方法・利用対象者・感染対策等)
- ・ 緊急時の対応ができる環境にしてほしい
- ・ 利用対象者を広げてほしい (院内保育園以外の通園児・小学生・非常勤職員)
- ・ 24 時間体制にしてほしい
- ・ 1 人の利用者しかいなくても安心して子どもを預け、仕事に取り組めるような環境にしてほしい
- ・ 旦野原キャンパスにも設置してほしい
- ・ 当日利用ができるようにしてほしい
- ・ 感染症も受け入れ可能にしてほしい
- ・ 医師の診察を待たずに預かってほしい (保育中の診察・処方等ができるとうよい)
- ・ 病児を観察できるスタッフを配置してほしい
- ・ 開室時間外は HP に空き状況を掲示するようにしてほしい
- ・ 食事を提供してほしい
- ・ 開所時間を勤務開始前 (遅くとも 8 時) にしてほしい
- ・ 延長保育をしてほしい
- ・ 時間単位での預かりを受け入れてほしい
- ・ 料金は安くしてほしい
- ・ 定員数を増やしてなるべく断らないようにしてほしい

●子どもが悪い時に休暇がとれる体制・風土を確立してほしい

●病児保育室をぜひ早期につくってほしい

- ・ワークライフバランスのために必要
- ・子どもがいる職員だけでなく、一緒に働く職員の負担軽減にもなる
- ・心強い、ありがたい
- ・大学にあることの利便性
- ・小児科の先生に頑張っていたきたい
- ・小児科だけに負担がかからないよう一般内科医でもできることがあれば実施する

●開室・運営への不安

- ・髄膜炎等、重篤な疾患の発見が遅れる可能性
- ・運営していくことができるのかが疑問。他大学が積極的に導入し、円滑な運営ができているなら検討すべき
- ・慣れていない環境に病気の時のみ預けることが不安

●アンケートに対する意見

- ・「病児保育」ということがわからない人もいるので、アンケート冒頭に病児保育の説明を加えた方がよい
- ・アンケート時期が遅い
- ・40～60代の子育て世代の意見が反映しにくいようなアンケート構成になっている

問5. 対応に困った具体的状況の自由記述一覧表

【発症時】

| |
|--|
| <p>病院に診察につれていく為、休暇をとった。 どこに連れて行けばよいか悩んだ。</p> |
| <p>朝に発熱・嘔吐などあり、他のF a も調整困難なとき</p> |
| <p>病院に連れて行く人がいない。 祖父母に予定がある場合、見る人がいない。 子どもの体調が悪いからといって仕事は休めない。</p> |
| <p>保育園での急な発熱 (38.3℃) 勤務先に電話があった。</p> |
| <p>急な対応に困る。誰が迎えに行くか。誰に頼むか。</p> |
| <p>病院に連れていくかどうか迷うので(仕事を休むか休まないかも含めて)</p> |
| <p>3人子供がいますので、複数人(妻を含む)が同時に病気になると対応が大変</p> |
| <p>発症時は子供の機嫌及び体調が非常に悪く、祖母やその他の家族(母親以外)では対応できないことが多い。母親が休むしかない状況が困る。感染症等では、4~5日休む事もあり、職場に迷惑をかけてしまう。</p> |
| <p>乳児の高熱、小児の喘息発作など、祖父母には対応がむずかしいと思われる状況の時。</p> |
| <p>朝悪くなった時、予約なしで病児保育へ行き、定員がいっぱいだった時。病児保育へ行くと、仕事に遅刻する</p> |
| <p>発熱し、小学校にむかえを呼ばれたが、普段 面倒をみてくれる叔母と連絡取れず、主人か私のどちらかが、早引きするかと、主人の職場と悩んだことがある。</p> |
| <p>近くに病児保育がないので利用したくてもできなかった。いつもは母にみてもらうが、母も仕事でムリな時は自分が休まないといけない(自分がオリエンテーション中で休みたくない時など)</p> |
| <p>受診させたり、きつい時に診ることができない事</p> |
| <p>もう1人の子供の通園等を含めた全ての対応</p> |
| <p>急遽、入院することになった時、まとめて休みが必要になったが、仕事の忙しい時期で休みがとれなかった。</p> |
| <p>子供が熱がある時、休むほどではないが、1人で家に置いておくのが心配で困る。</p> |
| <p>次子が発病し、病院につれていった際に、長子などの通園がむづかしかった。</p> |
| <p>夫妻どちらかが、休暇をとらなければいけない</p> |
| <p>受診に付き添い、病状説明、別の子の面倒見</p> |
| <p>起床後に発熱や嘔吐などの症状が出現し、出勤までに時間がわずかで誰が仕事を休めるのか調整するとき</p> |
| <p>朝方の急な発熱のため、仕事を休みにくかった。</p> |

| |
|---|
| 朝起きて体調が悪いとき、出勤までのわずかな時間に祖父母の連絡・調整しなくてはいけない事。祖父母が面倒を見れない時 |
| 熱が高く看護が必要なとき。感染症の時。 |
| 熱がでてなかなか下がらず、通院したいが車が一台しかないので、祖母にお願いして病院に連れて行ってもらった。 |
| 勤務中でも、早退しないといけない。 |
| 発熱 |
| 朝からいつもの病児保育に連絡した所いっぱいと言われ、別の遠方の病児保育に連絡した所、朝9時まで待つと言われ待っていた所、最初の病児保育に空きが出てそちらへ。病気の子を連れてウロウロさまよいました。インフルエンザの時は病児保育でも預かれず、私が休みました。 |
| 早朝に子供が仮声グループを発症した時、祖父母も就労しており、急だったので預かってもらえず、仕事を休まなくてはならなかった。 |
| 朝、起きてみたら、ぐったりしていて熱があった。 深夜から急に発熱した。 保育園、幼稚園、学校から発熱していると連絡があったが、預け先がなく困った |
| 急な発熱などで家族がつかまらず、自分の仕事の目度が立たないとき。 |
| 急に熱が出ると、預け先がなく、非常に困っています |
| 市内の病児保育は前日までの予約制のため、夜中に発熱し、翌朝病児保育を利用したいと連絡したが、断られ、私が仕事を休まないといけなくなった。 |
| 熱が出てお迎えを学校から呼び出された時。 |
| 誰が休暇をとって、看病するか |
| 学校より迎えに来るよう連絡があったが、すぐには勤務をはなれられないので困った(学校に状況をきき緊急性がないようなので待たせてもらった) |
| 発熱、インフルエンザで出席停止となった際。 |
| 呼び出しがあった時や、朝起きて悪かった時あせる。 |
| 両親が旅行中、子供が発熱し、妻はすでに出勤していた |
| 病院へつれて行きたいが行けない。祖父母はみてくれるが、高齢で病院まではつれていけないため。 |
| 朝起きたら高熱が出ていた時。 |
| 突然発熱した時など、誰かが小児科受診→自宅安静させねばならず、対応が難しい。予定が立てづらい。 |
| 病児保育が入れない時です。経過中は前日に申し込みがまだ出来やすいが、発症時は当日の申し込みになるのでほとんど入れない事が多い。 |
| 熱が突然出た時に預ける所をさがしたり、自分が休まないといけなくなった。 |

| |
|--|
| 当日急な調整が難しい |
| 2 や 3 は対応策を考える時間的な余裕があるので何とか対応できます(仕事の調整や、祖父母に依頼するなど)。でも、発症当日は自分の勤務開始時間までに何とかしなければならぬので大変困ります。 |
| 病児保育に預けるにしても、一度病院で診察してもらうことが必要なので、休みをもらって病院に連れていくのが心苦しかった。(忙しい時期でもあったので) |
| 1. 急に園から皿で、受けもち Pt の振り分けが大変 キロクしないと帰れなかった。 1. 2. 3. いずれにおいても困ります。 |
| 急に 40 度の発熱が朝あり、勤務先に休暇をお願いしなければならなくなった。 |
| 経過の予測や対応の予定が立たないため |
| インフルエンザ(発熱(+))はずかしくてくれないため、仕事を休まざるをえなかった |
| 症状があっても、時間がないため、病院に連れていけない。子供に我慢させてしまう。 |
| 発症し、病院へ行くために、休暇を急に取ることになるため。 |
| 突然朝発熱すると対応している間に時間が過ぎ、学生との面接・会議等の予定を変更・キャンセルせざるを得なくなる。事前に体調が悪そうと把握していれば、祖父母にあらかじめ伝えることは可能 |
| 熱が出ていると保育園では受け入れてもらえない |
| 急に仕事を休まなくてはならなくなったこと。 |
| 朝、子どもが起きてきて、発熱に気付いたとき、すぐに、祖母などの応援をたのむが、家が遠くすぐにはこれず、夫が時間休をとることがあった。 |
| 突然の皿呼び出し。予期していなく、月末月初は休めなくて困る。すぐにお迎えも厳しい。 |
| 発熱 |
| 感染症の時は発熱が高くなくても保育園にいけなくてこまる。 |
| 仕事が休めず、ムリヤリ保育所へ連れて行ったら更に症状が悪くなり、かえって休む日数が増えてしまった。 |
| 保育園から呼び出しがあった時に困る。祖母は遠方のため、援助を得るのが難しい。 |
| 保育園から呼び出しがあっても行けない。祖母に仕事を休んでもらわないといけぬ。 |
| 仕事を休めない |
| 突然熱が出た時 |
| 誰にも仕事を渡せる状況ではなく、迎えに行くのに 1 時間以上要した |
| 一番下の子供がまだ小さいので、だれが面倒をみるか困った(お互い実家が県外なので) |

| |
|---|
| <p>子供の病気の発症は日時関係なく発症します。母親の両親は他界。父側の祖父は病気入院中。祖母はパート勤務。私も非常勤ですが、パート・非常勤でさえも月初業務時は休みにくく、父親も仕事が休めず、病児保育は定員オーバーで預けられず…結局母親である私が職場に迷惑をかける形で仕事を休みました。</p> <p>理解ある同僚もいますが、未婚で子供のいない同僚に快く思われていないのも現状としてあります。そういった面でも悩んでいます。</p> |
| <p>1. 病児保育は診断がついてから預かる形態なので、発熱したタイミングが遅いと、診断がつくのが午後にかかる。すると、午後からは預かれないとのことで(午前中からの預かりじゃないと預かってくれない…子供が慣れないなどの理由)、その日はお休みしないといけなくなってしまう。</p> |
| <p>急病受診時の付添い</p> |
| <p>病児保育に連れて行くと少し遅れる</p> |
| <p>急な発熱で、私は突然休むことが困難。夫が無理して、受診とその後の対応をしてくれ、どうにか乗りきった(祖父母も体調不良)。</p> |
| <p>祖父母が県外にいるのですぐに応援を呼べないため、仕事の調整や病児保育の手配に苦労する</p> |
| <p>容体が急変した時</p> |
| <p>急に熱が出たとか、ケガをしたとかの発症時は休みをとりやすいが、翌日とか、数日、様子を見るケース等は、連続しての休みは取りにくいことが多い。</p> |

【病気経過中】

| |
|--|
| <p>インフルエンザになり、祖父母にあずけられず、仕事を1日休んだ。</p> |
| <p>流行性疾患の場合</p> |
| <p>状態が悪い日が続いた時や(子どもが)入院した時</p> |
| <p>回復までに時間がかかり、子供をみる人がいなくなった。仕事が休みづらい。</p> |
| <p>食事</p> |
| <p>高熱が続いている時</p> |
| <p>休みたくても勤務都合上むずかしい時がある</p> |
| <p>入院などになった場合、親はその児にかかりきりになるが、その兄弟の世話が困難となる</p> |
| <p>病気が長引いた場合、祖父母にお願いするのも体力的にも精神的にも負担を強いる場合があります。</p> |
| <p>祖父母にうつらないかと心配だった。</p> |
| <p>祖母にあずけたが病気がうつらないかと心配した。熱が高いと親に子供を見るのがこわいと言われ少し心配した。</p> |
| <p>頻回の通院が必要であったため</p> |

| |
|--|
| 病気で食欲も低下し、体が弱っていた為、病児保育へ預けることもできず、また県内に親戚等もなく仕事を休んだ。 |
| 子供が2人いるので、2人が病気になると、長期(1週間ぐらい)休みをとらなければならないので、困る。 |
| 病気のため1週間休まないといけなくなり、夫と交代で休みをもらっていたが、どちらも休めない日があり、困りました。結局、義理の姉に依頼して対応しました。 |
| 一人で子どもを家に置いておくのが心配。 |
| 食中毒疑いで子供と、面倒を見ていた夫も倒れ、世話をする人がいなかった |
| 熱が37代のため通園しようと思ったが、咳が長引いていたため、誰かが仕事を休むことになった。 |
| 一般の病児保育の施設は8:30～の所がほとんどで、勤務前に預けられない。祖父母も高齢になってきて負担をかけている。 |
| 入院が必要となった時 |
| インフルエンザで学校が出席停止になり、その期間が長く、祖父母にも感染の恐れがあり預けられなかった時。4・5日休みを取りにくい状況があった。 |
| 熱が続き、1日休みをとっただけでは対応できず、配偶者と交互に休みをとった |
| 親に見てもらい、申し訳ない |
| 子どもが水ぼうそうにかかり登園が1週間できなかった時、常時みれる人がいないので、県外の祖父母へ預けた。 |
| インフルエンザ等ある一定期間休まなければならない時 |
| 外勤等の他の人にかわってもらわないといけないため。 |
| 熱が下がらない場合、休み続けられないといけない。祖父母に朝あずけ夕方むかえに行くと、かなり疲れる(片道1時間かかるため)。 |
| 1～3全てにわたり、休めない時にあずかって頂ける方がおらず、困りました。また、連日休みをもらう際にも、苦言を言われながら申し出ることもあり、保育園に無理をお願いしてあずかって頂くこともありました。 |

【症状回復時】

| |
|--|
| インフルエンザで出席停止だが、熱も下がっており元気なのに登校できず、何日も仕事を休まなければならないのに、身内に見てくれる人や頼める人がいなかった。 |
| インフルエンザの時に熱が下がって、2日?は登校できないという決まりができてから。。。その時は仕方なく1人で留守番させましたが、心配でした。 |
| 下熱後2日して登校→元気なのに1人で家においておけない |
| 急性腎炎のうたがいで、1週間通園できず、症状のない子供を1人だけで世話をした(夫は単身赴任中)。 |

| |
|---|
| 子どもは元気だが、保育園が受け入れてくれないため。発病時からの付き添いとなると、回復時には、長期の休みをとっている結果となり、勤務先に迷惑をかけてしまうため。 |
| インフルエンザの回復期に保育園に行けず困った。 |

【その他】

| |
|--------|
| 配偶者が入院 |
|--------|

| |
|---------|
| 水ぼうそうの時 |
|---------|

問8. 病児保育に関する意見・要望、自由記述一覧表

※自由記述後部の（ ）内は職種を表す。

教：教員、研：教員以外の研究者、医：医員、研修：研修医、看：看護師、薬：薬剤師、

技：医療技術職員、事：事務職員、他：その他、不：未回答で不明

【20～30代・男性】

| |
|--|
| いづれ子供を持った時に病児保育があると、とても助かると思う。(研修) |
| 職場近くに設備がないと困ると思う(薬) |
| 小児科 Dr の御負担が増えすぎない様に一般内科医でも協力できる事があればやります。 (不) |
| ニーズは高いと思います (教) |
| なかよし保育園の利用者のみでなく、大学職員の子供であれば誰でも(できれば小3くらいまで)利用できる様にして欲しいです。また、可能な限りこれ以上なかよし保育園の園庭を狭くする様な事がないようにして欲しいです。子供は、庭で遊ぶのを毎日楽しみにしています。(教) |
| 短期的には良いと思う(病気が)。長引いた時には結局親は仕事を休んで看病する必要がある (医) |
| 女医が働くのに必須の施設と考えます。設置を強く希望します。(医) |
| 利用しやすい環境整備が必要と思われまます (医) |
| 勤務の忙しい共働きの方には必須の施設だと思います。(医) |
| 当然必要だと思います。(医) |
| どうしても休めない現状があるので、その為に病児保育は大事と考えます。(医) |
| 早期の開室を希望します (看) |
| 私・妻共に実家が遠く、病児保育があると大変助かります。(技) |
| 非常に助かります。適応や料金を教えて下さい。(技) |
| 何歳の子供までよいのか、環境はどうか (事) |
| 挾間キャンパスのみではなく、旦那野原キャンパスにも整備が必要だと思う。(事) |

【20～30代・女性】

| |
|---|
| 共働きの世の中で、子供が病気をした際、どちらかが迎えに行かないといけない現状です。院内に施設があれば安心して仕事ができると思います。(教) |
| 病児保育室があれば、女性ももっと働きやすくなると思います。(研) |
| なかよし保育園も定員いっぱいであるのに、病児保育の定員もすぐいっぱいになるようでは意味がありません(なかよし保育園の子以外にも病児保育を利用すると思うので…)。定員は多めにお願いしたいです。(医) |
| 将来的に利用するとなれば24時間体制が理想的だと思います。(医) |
| 出産後復帰を予定しているため、また両親が県外であるため病児保育が出来ればぜひ利用したいと思います。(医) |
| 将来的に利用することがあると思うのでよろしくお願いします。(研修) |
| 利用者が多いと思うので、冬場などの病気がはやる時期の人数をみて、多めに見れるようにしてほしいです(看) |
| 保育できる人数を多くしてほしい。(看) |
| 慣れていない環境に病気の時のみ預けることへの抵抗が親としてもあるし、子どもも不安ではないかという思いがある。(看) |
| 急に休めない。やめざるをえない理由で大きいと思う。(看) |
| 結婚・出産後も働くために、保育などの環境を整えてくれると働き続けやすいです。(看) |
| 女性の多い職場なので働きやすい環境になるようにしてほしいと思います(看) |
| 自宅でみれないこと、預ける・預かる人が居ない時、病児保育の施設を探すことが大変だと思う。病児保育を行っている小児科でも、定員を超えれば見てもらえないという状況の中で、仕事を続けられる環境を整えて頂けたら、安心して働ける。(看) |
| 時間を気にせずあずけられるようにしてほしい(看) |
| 働きやすい環境をつくるためには必要なものだと思います。(看) |
| 子どもの体調が悪くても安心して勤務ができるし、小児経験のあるNSがいてくれるとなおさら安心して任せられるだろうなと思います。(看) |
| 自分が子供を産んで働きたいと思った時に病児保育室があるととても助かると思います(看) |
| 看護師は女性が多くより安心して働ける環境があると良いと思う(看) |
| 働きながら育児をするお母さん達にとっては大変助かることだと思うので、開室することが決定して嬉しい。子供ができて利用することがあればお願いしたいです。(技) |
| 設備があれば助かる方が居ると思うので。(技) |
| あったら助かる。(技) |
| 緊急性があるとき、すぐに対応してもらえる場所であれば、更に助かるのではないかと思います。(他) |

| |
|--|
| 病児保育に関する情報をもっと提供していただければ良いと思います。(他) |
| どんな病気でもみてもらいたい。人数制限だけはしないでほしい(イミがない) (教) |
| 実現されたら本当に心強いです。(教) |
| 子供を生んでも働きたいと思う者にとっては、病児保育があるということがとても心強いです。(教) |
| 開所時間が朝遅くとも8時くらいだと助かります。西の台医院のように朝 医師の診察を待たずに、預かり中に医師が診察処方(必要あれば吸入等)までしてくれるのは大変助かります！ (医) |
| 病児保育中に症状が悪くなった時、小児科に診察・処方して貰う事はできるのですか？ (医) |
| なるべく早く利用できるようになればいいなと思います (医) |
| とてもよいことで、早く開室してほしいと思っています。心待ちにしている人が多いと思います。うちは、小1もいます。できれば小学生も利用できる様に宜しくお願いします。(医) |
| 小学6年生まで必要だと思います (医) |
| 病児保育も可能であれば、延長できるようにしてほしいです。利用料高くてもいいです。18時が締め切りなので、仕事が終わらないことが多い。(医) |
| 小学生低学年くらいまで、会員制などのシステムができると、ありがたいです。(看) |
| 病児保育があると大変助かると思います (院内の保育園にあずけている人) (看) |
| 月に1回は、病児保育を利用しています。少しでも増えてほしいです。(看) |
| 利用しやすい金額設定にしてほしい。なるべく、利用を断ることがない様にしてほしい。(看) |
| 必要な人は、必要だと思います。(看) |
| 冬場など子供の病気の時はおかさなるので、感染対応できるようにしてほしい。(看) |
| インフルエンザなどは休まないといけない時期も長いので、また同じように困るのかなと思っています。是非病児保育をしてもらえるとありがたいです。(看) |
| 常勤・非常勤に関係なく、預かってもらえればよいです。(看) |
| 病児保育があれば、ぜひ利用したい。(看) |
| 食事も出せるようにしてほしい。 定員を多めにしてほしい。(看) |
| 私は実親(子供からみれば祖父母)の全面協力があるので、今まで困ったことなく働けましたが、もし、実親が私の子をみれなくなった時は、とっても必要になります。職場が忙しいのがわかっていて、突然、休みますは、大変言い難いものです。(看) |
| 他の保育園児も利用できるのですか？定員は多くして、しかも安くしてほしいです。(看) |
| 病児保育があるとたすかります (看) |
| 早めをお願いします。なかよし保育園に入園していなくてもあずかるようにしてほしい。(看) |

| |
|---|
| ぜひ早めをお願いします。なかよしでなくても預けたい。(看) |
| 大学の保育園に通っていない児でも、利用できると助かります。(看) |
| 核家族が増えているので時代のニーズにあわせ病児保育が必要だと思う。子供が小さいワーキングママは病気でだれも看てくれないと大変困る。(看) |
| ワークライフバランスのために必要と考えます。(看) |
| 早期に使用できるようにしてもらいたい(看) |
| 子どもがいても入れないといううわさを聞いた。(看) |
| 早くはじめられることをいのっています。(看) |
| 働きながら働く女性にとっては、病児保育たちあげに関しては、とてもありがたいと思う。子供の病気を理由に仕事を休まないといけない現状もあるため、病児保育へ賛成の気持ちは大きいです。立ちあげに際して、関係者の方々も大変と思いますが、子供を持つ母親(女性)の思いを実現にして下さることにすごく感謝しております。(看) |
| 絶対必要だと思う。(看) |
| 病気はいつなるかわからないので。その時に設置されていたら利用できる人も多いと思います。(看) |
| 「働きやすい環境を」と唄っている割に子供の病気 etc で休むと上司からは冷たい目でみられている。(看) |
| 預ける人がいない場合、子供が病気になると大変困るので、病児保育室は作るべき。(薬) |
| あずかって頂ける(預けない)疾患や、時間等を学内に周知して頂けると助かります(薬) |
| 料金をもう少し安くしてほしいです。(技) |
| 今後、結婚・出産・育児を考えていく身として、安心して仕事に取り組める環境は絶対に必要と考えますし、職場にとっても有効であると思います。私は仕事を辞めたくないのですが、周りのお母さん方の意見を聞くと、仕事と出産・育児の両立ってものすごく大変そう…と思います。そんなことを考えているうちに不安の方が自分の幸せよりも大きくなりました。(技) |
| 病院があるのに病児保育できないのは女性労働者の立場を分かってないように思う。(技) |
| 育児をしながら仕事を続けていく上で、病児保育室は大切だと思います。実家が遠いので、あると助かると思います。(技) |
| 病気の場合にみてくれたら、母親は大変心強いと思います。(事) |
| 絶対に必要だと思います。多くの職員が助かると思います。(事) |
| 病気の子供は幼稚園等に預けられないので、病児保育の施設ができれば母親は助かり安心できると思う(事) |

| |
|---|
| <p>上で述べたように、当日の朝の申込みでも利用可となれば本当に助かる 利用するにあたって事前申込は必要だと思うが、申込が電話のみの場合、夜間など電話が つながらない時間帯では利用できるのかが分からず、仕事を休むにしろ他の病児保 育を利用するにしろ、予定が立てられないため、HP 等で「〇名利用可」といった案内をし てもらえるだけでも助かる なかよし保育園生でなくても利用できるようにしてください (事)</p> |
| <p>市の事業の病児保育は小学 3 年生までなので、それ以降の児童もまだまだ病気の対応が必 要なので、入れるようにして頂けると安心して働くことができます。(事)</p> |
| <p>どうしても仕事に支障をきたす場合は病児保育があるととてもありがたいと思います。で も、基本的に親として、子供の看病をしてあげたい気持ちであるので、病児保育に預ける 事を当たり前にする事より、いかに休みやすい環境(上司の認識面など)をつくれるかとい う意識改革から行ってもらえると尚ありがたいです。(事)</p> |
| <p>入所時、待機とのことで、今、保育園は別の場所に通わせています。別の通園の子や小学 生や幼稚園、大きい子供を持つ親は、預け先が普段はないので、その子達の対応もあると 助かると思います。(事)</p> |
| <p>病児保育があれば、休まないですむ為、他の人にも本人にも負担が減り、良いのではない かと思います。(事)</p> |
| <p>急な対応にどこまで応じて頂けるのか。どこまでお願いできるのか知りたいと思います。 (事)</p> |
| <p>実際に自分が病児保育を利用したいと思うようになった時、現在の状況では利用させても らえるとは思えません。また、おそらく休みを取得すれば…となるだけのような気がしま す。(事)</p> |
| <p>女性の雇用促進につながるので、実施していただけるとありがたいです。(事)</p> |
| <p>小さな子どもがいる方はあったら助かると思います (他)</p> |
| <p>働いている人にとっては、必要なものだと思います。ありがたく思う人が多いのではない でしょうか。(他)</p> |
| <p>同じ職場でお子さんをお持ちの職員の方が、よく子供さんの発熱とのことで保育園から連 絡が入ることが度々あります。私には、未だ子供がおりませんが将来は持ちたいと思っ ています。子育てをしながらの仕事・キャリアアップを考えると正直不安です。是非、病児 保育の施設、制度を充実させて頂き、社会の中で活躍出来る女性を生み出す機会を多くつ くっていただくことを願います。(他)</p> |
| <p>挟間キャンパスで働く方々はなかなか休みが取りづらいと思いますので、医療が近くで出 来る(受けられる)環境もありますので、一日でも早く開室を希望致します。(他)</p> |

【40～60代・性別回答なし】

| |
|--|
| 24時間にしてあげたら、夜勤明けのお母さんがゆっくり休めると思う。(不) |
| 女性が仕事を続けていく為には、子育ての時期、様々なサポートが必要だと思います。保育園や、家族の支援状況、職場の勤務体制などいろいろな事情で、優れた人材が退職し、他のところへ移っていったのを見てきました。人手はかかりますが、職員数も多いので受け入れ人数を確保できるように病児保育のスタッフを配置してほしいです。ここで働きたいと思っている人が、継続して仕事ができるような支援をお願いします。病児保育の開室にあたり、いろいろなご苦労があると思いますが、このことは大学病院にとって、大変なことだと思いますので、がんばってください。(教) |
| 早期に完成を願う。(研) |
| 子供が病気の時でも安心して仕事ができる環境が整わないと、女性は仕事をしながら肩身がせまい思いをする。(看) |

【40～60代・男性】

| |
|--|
| 小児科の先生がんばってください。(教) |
| あればよいと思うが、実際に運営してくことができるのかが疑問。他大学が積極的に導入し、円滑な運営(収益も含めて)ができているのなら、検討すべきと思う。(教) |
| 働く女性が多い職場です。とても大事、必要と思います(教) |
| 今後は必要性が増すと思います。(教) |
| ぜひともおねがいします(医) |
| 小さな子供を持つNSなども多いと思うので、この程度の規模の施設であればあると便利です。(医) |
| 拡大して下さい。(医) |
| どのようなことをするのか。体制やしくみを明らかにしてほしい。(事) |
| 大分市の病児保育施設にこれまで10回程度利用を希望したことがあるが、満員が多く、利用できたのは2回程度である。利用できる機会が増えると助かる。(事) |
| 病児保育室の開設を期待しております。(事) |
| 小学生も対象にしてほしい。(他) |
| スタッフ確保のためには必要なことと思います。(教) |
| 仕事に対する志があつての育児環境整備と考えます。(教) |
| 現在40代、50代、60代の利用したくてもできなかった人達の意見が反映されていないアンケート調査になってしまいました。今回の目的がそうであれば問題ありません。(教) |
| 共働きの家庭にとっては是非必要と思います(*職場も休める環境を作る必要がある)(技) |
| 「病児保育」→具体的にどのような方針で何を実施するつもりなのかかわからないので答えようがない(技) |

| |
|--|
| 誰もが安心できる運営体制(設備、スタッフ数) (事) |
| すでに凶面ができあがっているようなのにアンケートがおそい (事) |
| 重篤な疾患(髄膜炎など)が病児保育中に、発見が遅れる可能性が心配です (教) |
| きめ細かな対応が必要かと思われます。(教) |
| 大学病院内の保育所だからできること。子供が発熱したりすることはあたり前なので、大学病院保育所の長所を生かすべき！万難を排して、将来のためにも、実現して下さい。(教) |
| 病児保育の保育時間を24時間体制にしないと意味がありません。仮に1人の利用者しかない場合でも安心して仕事に取り組める環境を作って頂きたい。旦那原キャンパスと挟間キャンパス両方をお願いします。(他) |

【40～60代・女性】

| |
|---|
| 病児も親も安心できる環境ができ、とても必要だと思います。(不) |
| 病児保育ができて働く親と病気の子供が早く帰宅し療養できるやさしさは職場の意識に残してほしい。(教) |
| 働く親の為必要だと思います。私が若い頃にあつたら、とても助かったと思います。(教) |
| これまで幼少時には病児保育が近くの保育園にあればどれだけ就労に集中できるかと、周囲の友人・同僚を含めて話してきました。一日も早い病児保育室の設置を希望、切望します。(教) |
| 発症が突然の場合、病院受診してから預けると、それまでの予定を変更する労力が大変。とにかく一時的に預かってもらうことで予定 etc の調整をつけることができる (教) |
| 子育て中でお仕事をされている方では、かなりネックになる場所だと思います。男性(子育て中の、又は、同じ職場の)にとっても、同様だと思います。(教) |
| 家族のサポートなどが少ない家庭でも、安心して勤務できる環境として、必要だと感じる。その環境づくりが、仕事の質の向上にもつながるのではないだろうか。(教) |
| 急な発熱や、病気・障害をかかえ、仕事を離れた大学院の同僚を何人もみてきた。優秀な人材が社会でも活躍できる環境づくりを早急に望む。(教) |
| 病児を預かって欲しい。(看) |
| 病児保育があると、スタッフが突然休む事がなくなり、他のスタッフへの負担も減ると思われるので、あつた方がよいと思う (看) |
| 勤務に支障をきたす事を考えたら、病児保育は大変助かると思います。常勤・非常勤関係なく、職員の子供さんを対象にしてほしい (看) |
| 1人でも多くの職員が就労できるよう病児保育など可能な対応があればよいと思う (看) |
| 子供が急病になった時が1番大変でした。家族をまき込んで対応していましたが、これからは、育児と両立できるよう病児保育は大切だと思います。(看) |

| |
|--|
| <p>子供が小さい時には、他の施設の病児保育も利用していましたが、時間は18時までにおむかえ等困っていました（看）</p> |
| <p>安心して仕事できると思う。急に子供の体調が悪くなった時、職場の近くでみてもらえるのは安心できると思う。（看）</p> |
| <p>子育てをしながら働く方が増えて来ているので病児保育があればよいと思います（看）</p> |
| <p>自分自身子育てしている間に病気の時の対応ができず、大変困りました。働ける女性達が復職を迷う理由の1つが子供の病気です。安心して働ける環境を作ってほしいです。（看）</p> |
| <p>まだ、流行性の疾患にはかかった事のない子供が二人います。一緒にかかって、保育園(病院の)に行けない、登園中止となった場合なども二人一緒にみてもらえるのか心配です。園の人数や使用できる日数など気になります。また、保園までが対象ということですね。今後の心配は(小学生)1年生になった場合はどうしよう…と思うことです。（看）</p> |
| <p>子育て世代からはほぼ卒業できたが、自分の時代にも病児保育があると随分助かっただろうと思う。是非、行って欲しい。（看）</p> |
| <p>小学生もいけますか？（看）</p> |
| <p>発病した場合、感染しないように、隔離するようにした方がよい。内服や診察もしていただけると大変助かる。（看）</p> |
| <p>変則勤務、超過勤務も多い。又、マンパワー不足で、休暇も取りづらい。祖父母も現役で就労していたり、体調不良であるなど、サポート不足もあり。安心して就労するには必須です。作ってあげてください。（看）</p> |
| <p>夜間保育が可能だと、もし子供を産んだとしても安心して夜勤ができると思う。（看）</p> |
| <p>時間勤の方が、朝来て、子供に熱があるからとそのまま帰られると困るので、お母さんが安心して働けるようあった方がよい（看）</p> |
| <p>病児保育があればとても助かります。有給休暇を気にせず、休みも取らずにすみます。安心出来ます。（事）</p> |
| <p>感染症も受入可能にしていきたい。人数も多く受入れしてもらいたい。（事）</p> |
| <p>2人の子どもが小さい時、度々熱を出し、どちらが休むかで苦勞しました。この施設が早くにあったらよかったと思います。（事）</p> |
| <p>小さな子供は、何度も体調が悪くなるので、大学内に保育室は必要だと思います。（事）</p> |
| <p>小さいお子さんのいる方のためにもぜひ病児保育を充実させて下さい（事）</p> |
| <p>病気の場合、数日間保育園等に登園できない事が殆どですので、是非、必要だと思います。（事）</p> |
| <p>病気が2・3日でよくなれば、なんとか家族の中で頑張れるが、長びくと対応できなくなることもあり、「もしも！」の時の為、病児保育があれば、安心して働くことができると思う。小学生低学年くらいまでは、預けられるとうれしく思います。（事）</p> |

| |
|--|
| 今はもう子供は大きいので必要ないですが、もし就学前の子供がいたら、とても助かります。特に発症時ですが、病状回復時など(元気だけれど、熱が少しありくり返しているなど)そんなに長くお休みはもらえないので助かります。(事) |
| 希望は定員の無いものにしてほしいし、感染疾患も受け入れてほしいです。(事) |
| 仕事をするためには、子供を安心してあずけられることが1番だと思います。ぜひ病児保育室を作ってほしいです。(事) |
| 女性が安心して働ける職場であって欲しいです。(事) |
| 「どうしても今日、やらなければいけない仕事がある!!」という時に、数時間だけ等あずかっていたけると非常に助かります。(他) |
| 今、他の保育園に預けて勤務しているのですが、病気の時だけいきなりみてもらうという事が可能なのでしょうか？(他) |
| 保育園に通わせていた頃に、病児保育がスタートして何度か利用したことがあります。病児保育所が遠くて、祖父母に連れて行ってもらったりと苦労しました。大学内にあれば便利だと思います。(看) |
| 看護師は(他の職種の方もそうですが)工作中職場を離れられませんので、保育師には御迷惑をかけるかと思いますが、薬を飲ませて様子をみれるようであれば、そのままみていただきたいです。(看) |
| きちんと、病児を観察できるスタッフが必要(看) |
| 多くの人が利用できるようにしてほしい。(看) |
| 病院が中心部より離れているため、結婚しても仕事を続けるというときに保育所、病児保育は不可欠だと思います。幼少時あったらいいなあと思ってました。(看) |
| 働く女性の為にはありがたい。(看) |
| 病児保育の運営について:相互の感染対策はどうするのでしょうか?個室かくりするのでしょうか?(看) |
| 看護部は育児中の職員が増加しているので、病児保育の開設は助かります。利用者は多いと思います。(看) |
| 子供が小さい頃、子供が病気になったときに自分も急には休めずにとっても困りました。私は3人(約2才ちがいで3人)いるので、ひとりが治ったら次にと…とても困りました。WLBを実施する上でも、必要だと思います。(看) |
| 24時間体制で、定員数も増やして整備してほしい。今の予定のままでは、多分対応しきれないであろうと考えます(看) |
| 子育てしながら頑張っている職員が安心して働ける環境を早く整備して欲しいと思います。(看) |
| 働く女性の割り合いを増やすためには、病児保育の充実が重要であると思います(看) |

| |
|--|
| <p>看護師の離職理由に育児があり、主には子供が病気のとくに休みを取りにくい、病児をみてくれる施設が少ないというものです。看護師定着のためにも何卒よろしくお願いします (看)</p> |
| <p>子どもを育てながら安心して働ける環境をつくる為、是非、早期の実現を期待します。(看)</p> |
| <p>“病児保育”働く母としては、あれば有難いと思いますが、本来そういう状況の時は、休みをとれる体制であるべきではと思っています。(事)</p> |
| <p>子どもを保育園に通わせていた頃、少々熱があっても休むわけにいかず、園につれていくと、保育士さんに「熱があるのに連れてきたんですか!？」と言われたことがあります。病児保育ができれば、気がねなく安心してあずけることができるでしょうし、大変良いことだと思います。(事)</p> |
| <p>できれば母親が休暇を取れる体制にしていきたい。(事)</p> |
| <p>子どもを安心してあずけられる環境を希みます。(事)</p> |
| <p>アンケートを読み進めれば結果的には理解できますが、病児保育と云う言葉になじみのない人も居ると思われるので、全職員を対象にアンケートをするならばまず、病児保育とは?の説明が必要なのではないでしょうか。(事)</p> |
| <p>子供はもう育ち上がっていて、今の私には必要ではありませんが、以前育児中は病児保育があればどれだけ助かったことだろうと思います(自分が休みをとるか、祖父母に預けていました)。(他)</p> |
| <p>夜間も開いている保育室を。(他)</p> |
| <p>私も子育て中は、病気がちの子供を誰にみてもらうかで大変苦労しました。これから子育てする方には是非、必要だと思います。(他)</p> |

(参考資料)

平成 24 年 10 月 1 日

大分大学挾間キャンパス職員各位

大分大学医学部附属病院長

野 口 隆 之

(公印省略)

大分大学女性研究者サポート室長

松 浦 恵 子

病児保育に関するアンケート調査ご協力をお願い

拝啓

初秋の候、職員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、大分大学でも医学部挾間キャンパスに病児保育室を開室することが決まり、現在、運営委員会を立ち上げ、開室準備をしております。そこで、利用状況の予測や病児保育室の運営に職員の意向を反映するために調査を行うことにしました。

つきましては、下記の要領でお答えくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 回答は、裏面のアンケートに直接ご記入ください。
2. 回答は、各所属部署・医局ごとにまとめて、10月11日（木曜日）までに学内便で女性研究者サポート室までご返送ください。
(各所属部署・医局ごとに返送用の封筒を一部準備しておりますので、ご使用ください。)
3. 調査は匿名です。また得られた情報も、調査目的以外に使用することはいたしません。
4. 調査に関する質問等は、下記連絡先までお問い合わせください。
5. 調査結果につきましては、女性研究者サポート室のホームページに掲載する予定です。

以上

<連絡先>

女性研究者サポート室

TEL : 内線 6347

Mail : fsupport@oita-u.ac.jp

担当 : 丸山

病児保育に関するアンケート調査

以下の各項目について、該当する番号に○をつけ、()には具体的内容をご記入ください。

問1. 回答者ご自身についてお聞きします。

- | | | | | | |
|-------------|---------|-------------|----------------|--------|--------|
| ①年代 | 1. 20代 | 2. 30代 | 3. 40代 | 4. 50代 | 5. 60代 |
| ②性別 | 1. 男 | 2. 女 | | | |
| ③職種 | 1. 教員 | 2. 教員以外の研究者 | 3. 医員 | 4. 研修医 | |
| | 5. 看護師 | 6. 薬剤師 | 7. 医療技術職員 | | |
| | 8. 事務職員 | 9. その他 () | | | |
| ④子どもさんがいますか | 1. いる | 2. いない | →問7の設問にお進みください | | |

問2. 子どもさんの年齢に該当する番号に○をつけてください(複数回答可)。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1. 0歳 | 2. 1～2歳 | 3. 3～5歳 |
| 4. 6～8歳 | 5. 9～12歳 | 6. 12歳～ |

問3. 勤務日に子どもさんが病気になった際、どのように対応されていますか(複数回答可)。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 自分が休暇をとる | 2. 就労していない配偶者がみる |
| 3. 就労している配偶者が休暇をとる | 4. 祖父母、その他の家族に依頼する |
| 5. 病児保育施設を利用する | 6. その他 () |

問4. この1年間(平成23年9月～現在)、勤務日に、子どもさんが病気により通園・通学できず、対応に困ったことがありましたか。

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. ある | 2. なし | →問6の設問にお進みください |
|-------|-------|----------------|

問5. 問4で「1. ある」とお答えした方にお聞きします。一番対応に困ったのは、病気のどのような時期ですか。該当する番号1つに○をつけ、()には具体的な状況をご記入ください。

- | | | | |
|--------|----------|----------|--------|
| 1. 発症時 | 2. 病気経過中 | 3. 症状回復時 | 4. その他 |
|--------|----------|----------|--------|

| |
|--|
| |
|--|

問6. 大分大学挾間キャンパスに病児保育室ができれば利用しますか。

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 利用する | 2. 利用しない(理由:) |
|---------|----------------|

問7. 大分大学挾間キャンパスに病児保育室は必要だと思いますか。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 必要だと思う | 2. 必要だと思わない |
|-----------|-------------|

問8. 病児保育に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

| |
|--|
| |
|--|

お忙しい中、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

名称“FAB”について

“FAB”とは、Female Academics at Bundai を表します。
Bundaiは大分大学の略称“分大”です。
“FAB”はfabulous（素晴らしい）のダブルミーニングです。



FAB（ふぁいあぶ）子ちゃん
大分大学女性研究者サポート室のキャラクター

平成 24 年度 病児保育室に関するアンケート調査報告書
平成 24 年 12 月発行

発行 国立大学法人 大分大学
女性研究者サポート室
連絡先 〒870-1192 大分市旦野原 700 番地
TEL097-554-8573 FAX097-554-6039
E-mail fsupport@oita-u.ac.jp
URL <http://www.fab.oita-u.ac.jp/>



国立大学法人 大分大学 女性研究者サポート室 “FAB”

E-mail fsupport@oita-u.ac.jp

URL <http://www.fab.oita-u.ac.jp/>

